



広報

たまつくり

第59号

昭和39年5月1日 毎月1回1日発行
昭和38年1月23日第三種郵便物認可

☆5月のこよみ☆

3日	憲法記念日	17日	国際慈善デー
5日	こどもの日	11日～20日	春の全国交通安全運動
6日	立夏	月間	青少年保護育成運動
8日	世界赤十字デー		農薬の危害防止
10～16日	愛鳥週間		運動
10日	母の日		簡易保険新加入
12日	海上保安庁開庁記念日		運動
17日	国民体育デー		

区長会議ひらく

町の施策など説明

39年度最初の区長会議が、4月23日午後1時から、青年所修所で開催されました。

町長から、39年度予算について事業計画とともに、その大綱を説明し、協力方を懇請したあと、各課から所管事項の説明があり、質疑応答がとりかわされました。大要は、次のとおりです。

○保険衛生課関係

かとはえの駆除については、昨年より実施しますが、1世帯あたり30円の負担額となります。代金の決済については、区長さん

のご協力をお願いします。

ごみの処理について、里地内に21アールの土地をごみ捨て場として町で買収したので利用していただきます。上宿、下宿部落は特別清掃地域となっているので特に指導、協力をお願いします。

健康診断について、おとなの疾病予防に対する考えが少ないせいか受診率が少ないようです。母子健康センターが、助産施設として認可されたので、経済的余裕のない方にも利用していただきます。

大崎氏を助役に

収入役には並木氏

去る4月30日にひらかれた、町議会第4回臨時会で、八木時の大崎庄司さんが助役に、川向の並木正忠さんが収入役に、それぞれ議会の同意を得て選任されました。

○大崎さんは、明治44年11月4日玉造町大字八木時88番地で出生、52歳。

昭和5年、現在の銚田高校を卒業。

昭和26年から昭和29年まで、旧立花村長。

昭和30年、玉造町参事。

昭和16年から昭和12年まで、兵役に服した。その後、農業に従事しております。

・国民健康保険事業は、順調な歩みであり、恵まれていることは喜びに堪えません。40年の1月からは、世帯員の7割給付を実施される予定になっています。

・産業課関係
野ねずみ駆除、黄い病防除について、区長さんはじめ、関係の皆さんにご協力いただいたことに感謝いたします。

○総務課関係
いままでは、用務手を通じて煙囪

昭和31年から昭和33年まで、玉造町議会議員。

昭和38年、八木時区長を歴任されました。

○並木さんは、大正4年2月16日玉造町甲1番地で出生、49歳。

昭和8年、現在の銚田高校を卒業。

昭和16年から昭和12年まで、兵役に服した。その後、農業に従事しております。

昭和16年から昭和12年まで、兵役に服した。その後、農業に従事しております。

・寄生虫の駆除は、くも中殿除特別区域に指定されている県原地区を除き、検査率が50%を下まわらないで済んだので、みなさんが全部受検されるよう協力願います。

・国民健康保険事業は、順調な歩みであり、恵まれていることは喜びに堪えません。40年の1月からは、世帯員の7割給付を実施される予定になっています。

・産業課関係
野ねずみ駆除、黄い病防除について、区長さんはじめ、関係の皆さんにご協力いただいたことに感謝いたします。

○総務課関係
いままでは、用務手を通じて煙囪

昭和31年から昭和33年まで、玉造町議会議員。

昭和38年、八木時区長を歴任されました。

○並木さんは、大正4年2月16日玉造町甲1番地で出生、49歳。

昭和8年、現在の銚田高校を卒業。

昭和16年から昭和12年まで、兵役に服した。その後、農業に従事しております。

昭和30年、玉造町参事。

昭和16年から昭和12年まで、兵役に服した。その後、農業に従事しております。

昭和30年、玉造町参事。

昭和16年から昭和12年まで、兵役に服した。その後、農業に従事しております。

昭和30年、玉造町参事。

昭和16年から昭和12年まで、兵役に服した。その後、農業に従事しております。

昭和30年、玉造町参事。

昭和16年から昭和12年まで、兵役に服した。その後、農業に従事しております。

昭和30年、玉造町参事。

昭和16年から昭和12年まで、兵役に服した。その後、農業に従事しております。

昭和30年、玉造町参事。

昭和16年から昭和12年まで、兵役に服した。その後、農業に従事しております。



町政進展の 補佐役として

助役 大崎 庄司

今回、町長、町議会のご推薦により、助役に就任することになり責任の重大なことを痛感しております。

私としては、できるかぎり、町長のよき助役として、清新な気持ちで、努力を重ねて、勤める覚悟でございます。



など連絡していましたが、本年度から郵便をもって配布することになりました。週2回（火曜、金曜）出すことになりました。

区長会議終了後、区長会を開き39年度の予算をきめ、役員を選出しました。役員は、次のとおりです。

▽会長 久米久良（下宿）

▽副会長 久米保通（釜淵）

▽評議員 野原芳一（西蓮寺） 鈴木勝造（宿） 堀田丙士男（小座山） 岩本誠（柄貝） 本宮福二（上宿） 賞谷貞（緑が丘） 磯部貞男（捨木） 中野大朗（羽生） 宮本武雄（八木時）

当面の課題は全町民が各自の自分において大きな和合を持ち、明るく積極的に玉造町政を盛り上げる態勢をつくることでありこの上に立つて、統合中学校建設、農業構造改善、商工振興等、飛躍的に進展するものと考えられます。

これらの広い視野に立つて、町長の補佐役として、町政の進展にそって、町民の皆さんの福祉増進と、親しい結びつきを深めていくことに努力して参りたいと念願しております。

誠意をもつて

収入役 並木 正忠

今回、はからずも収入役の大役をお任せつけられ、誠に、身に余る光栄であります。

私は、浅学非才、徳備わさる農民であり、今まで公職についた経験もなく、果たして、町民みなさんのご期待にそつことが出来るかどうか、内心恐れておりますが、一度就任いたしました以上、誠意を傾け、全力をつくして町政に努力することを誓います次第です。



成長を期待される

養蚕経営の将来

みなさんには、既に承知のことと思いますが、町の農業構造改善事業の一環として、八木町内に養蚕共同飼育所が建設され、近く完成することになっています。この事業の実施のあらましを記して、ご参考と致します。

まず、最近における養蚕業の情勢から申しますと、昭和33年の糸価暴落のあった年を契機として、その後着々好転してまいりました。将来における生糸の需要見

こころでは、設備の方は別として優れた技術者を見つけておくことが、現在この人選手配中です。次に、共同飼育所ですが、これも2ヘクタールを確保することで、既に8千本の苗木を買受けて新植することになっています。更に、既成桑園の借受契約を進めていますので、今春蚕の稚蚕用桑もほぼ見通しがつきましたが、また、十分とは申せませんが、桑の理

すから、養蚕業の皆さんは、安心して飼育を委託することができそうです。従って、農事への労力配分調整、経営の合理化、規模拡大によって、所得増加が図られるという成果が得られます。

優良家兔の増殖を……

養兔組合を結成

去る4月15日、玉造町養兔組合が結成され、農業経営の向上発展に一役を買って果たしました。

最近、肉の需要が非常に多くなり、加工肉の原料として肉兔が重要な位置を占める様になりました。

このように、当地域の養蚕意欲が昂揚し、桑園が拡張されることは、けいん産の安定はもたらんですが、養蚕の安定線が打ち出された結果と思考いたし、同様に堪えさせん。(行方養蚕指導所)

玉造町養兔組合の結成は、前次有望な事業であり、これを推進するために、玉造町養蚕指導連絡協議会をこれを取りあげ、組合創立の準備をしてきました。今回、組合の結成となったものです。

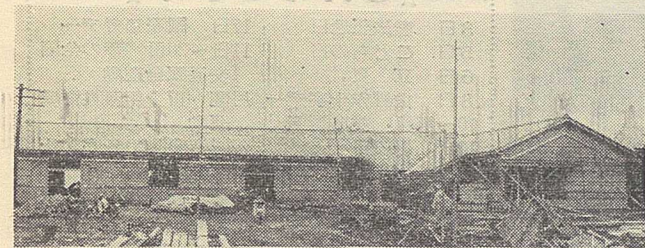
事務所は、玉造地区農業改良普及所内に置き、組合員は、町内7丁以上の家兔を飼育し、家兔の売買を業とし、若しくは、事業として、

1、優良種兔の購入、繁殖、2、種兔の分譲、販売のあつた組合加入等について、くわしく

玉造町養兔組合の結成は、前次有望な事業であり、これを推進するために、玉造町養蚕指導連絡協議会をこれを取りあげ、組合創立の準備をしてきました。今回、組合の結成となったものです。

事務所は、玉造地区農業改良普及所内に置き、組合員は、町内7丁以上の家兔を飼育し、家兔の売買を業とし、若しくは、事業として、

1、優良種兔の購入、繁殖、2、種兔の分譲、販売のあつた組合加入等について、くわしく



今日の農業労働力は、その補充が困難という状況です。こうした情勢下にあつて、養蚕業のみなさんには、これが対策として、生産の協業化に踏み切られたことは、まことに、時期に即応した計画であるといえます。

稲作の場合は、苗代半作と言われているが、養蚕においては、稚蚕の飼育のよしあしによって作柄がきまるといえます。そして蚕作安定のためには、設備、すぐれた技術、合理的に栽培された稚蚕用桑の三拍子がそろわなければならない。

玉造町養兔組合の結成は、前次有望な事業であり、これを推進するために、玉造町養蚕指導連絡協議会をこれを取りあげ、組合創立の準備をしてきました。今回、組合の結成となったものです。

玉造町養兔組合の結成は、前次有望な事業であり、これを推進するために、玉造町養蚕指導連絡協議会をこれを取りあげ、組合創立の準備をしてきました。今回、組合の結成となったものです。

家計簿記帳を経験して

手賀竹の橋若妻会

飯 田 祐 子

生活改善事業の一環として、私達のグループが、家計簿記帳をとり入れた動機や、その後の経過について、発表いたします。

私達は、より良い生活をするために、数年前から部落内の有志でいろいろ話しあひたり、実習したりして、暮らしのくふうを重ねてきました。その結果、家計簿記帳の必要を感じたに至りました。

① 生活のために現金や、現物がどの様に使われているか。

② 生活の無駄は、どんな処にあるか。

その様をはつきりと知りたいたいという事から、昨年3月、10人の仲間で行ってみることにしました。

私達の仲間、そのほとんどが嫁の立場にあり、また、学校卒業後は、鉛筆とは縁遠い生活が続いていましたので、果して記帳できるかどうか、迷ったのですが、むづかしいことを打破してみるのは自分自身の試練や向上であり、家族の生活向上の基礎でもあると考え、私達にも記帳できるやうに家計簿の形式について、普及所や果の係員から教えていただき、取り組んでみました。

仲間の集まりの場には、何となく心強く感じ、これならできやうだと思つても、いざ記帳をはじめ

てみると、前もって家族と話し合つてはいたものの、いろいろな問題にぶつかりました。

たとえば「嫁のくせに、少しの小使銭まで調べるのか」とか「家計簿をつけて暮らしが楽になるのか」とか「この忙しいのに……」

という様に、非難されたり、家人の真の理解や協力が得られなかったり、また、農繁期などは、過労のために、家計簿をとり出しても記帳できなかったという様な事も、幾度ありました。

それでも、仕事の暇をみては、各自持ち寄つて集まり、それぞれの問題点や、記帳の仕方とか、記帳しやすくするための、暮らしの工夫などについて、話し合つたりくふうしてまいりました。

その結果、のらや道で行き合つても「あれはきつした」などという様に、話しはすべからず家計簿へくくられてまいりました。

こうして、月毎の集計を持ち寄つた話し合いの会では、各家の金の使い方や、今までの暮らしの無計画さを反省する良い資料になり、家計簿記帳という小さな事が生活全体に心を配る良いきっかけになった様です。

また、今までは、単に農作業や家事に従事しているというだけで何一つ口出しする事ができず、人

まかせというか、従属的な態度だった私も、家計簿記帳によつて、自分の心がけや、考えなども反省する様になり、今までは違う自分を見出した感じがします。

このほか、家計について、家族が話し合う材料と機会をつくつたことにより、家族も次第に、年令や能力に応じて、金の使い道を黑板に書いておいてくれるとか、記帳や計算も手伝ってくれる様になりました。

また、支出が費目別になつていたので、驚く程多額の現金の支出も記帳して、その使い道がはつきりしている事から、従来の様な家人の不満もなくなり、更に生活の目安を知る事もできました。

また、現物の記帳によつて、一目で有価野菜や、脂粉などのとり方の不足や、偏重に気づき、くはる程ある人参加り、その他の自家生産物を日常食糧にもつとめられる様に、調査方法をくふうする様になり、有価野菜が年間いつでもどれかがたべられる様な作付けも行ないました。

この図表は、一般野菜もはいつていますが、有価野菜に重点をおいて作成してあります。まづ、5枚の畑を準備して、それぞれの種をまき、収穫の終わったころへ、びんや別な野菜をつくつて、畑を無駄なく、上手に利用し、いつもどれかが収穫できる様にくふうしてあります。

野菜作付計画

日	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
1	カボチャ	ダイコン	エンドウ														
2	トマト		ホウレンソウ														
3	ニンジン		ネギ														
4	ホウレンソウ	ダイコン(ワセ)	ツクナ														
5	インゲン		ニンジン														

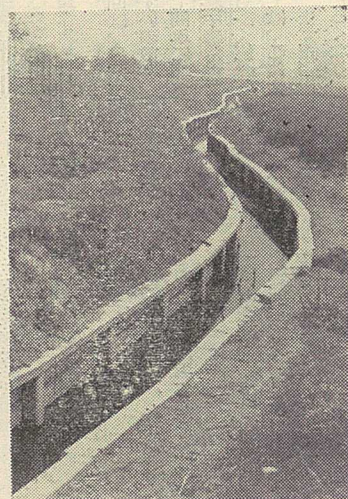
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5
2	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
3	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
4	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
5	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9

収獲(畑・1日当り) 昼食付六五〇円
除草(田畑共・1日当り) 昼食付七五〇円
田圃(1日当り) 昼食付七五〇円
除草(田畑共・1日当り) 昼食付七五〇円
これは、1日10時間労働で、午前中の休み30分、昼休み1時間、午後の休み30分は、労働時間に含まれます。

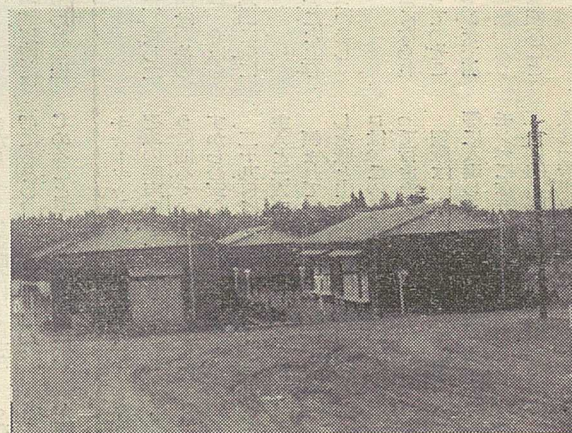
代かき(2回かき) 五〇〇円
水田の耕起、碎土、代かきは、地形、地質により適宜調整していただく。



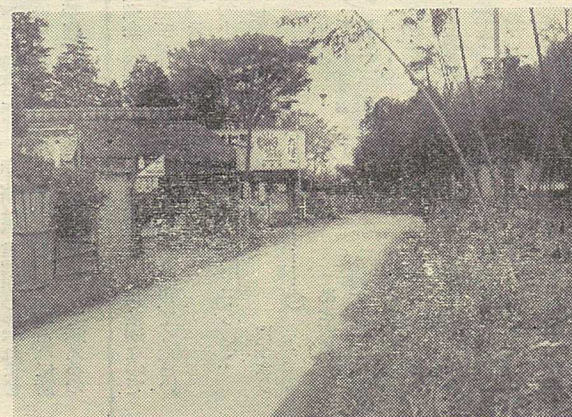
38年度



⑨土地改良区用水路工事
大字谷島、浜地内延長600㍎
工費 70万円
施工 荒野工務店
昭和39年2月完成



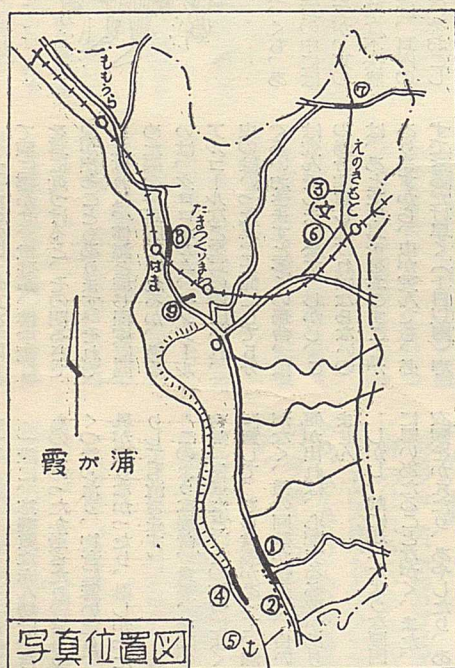
⑥県営住宅（榎本団地）建築工事
緑ヶ丘地内 80平方㍎ 10戸
工費 450万円
施工 宇野建設株式会社
昭和39年8月20日完成



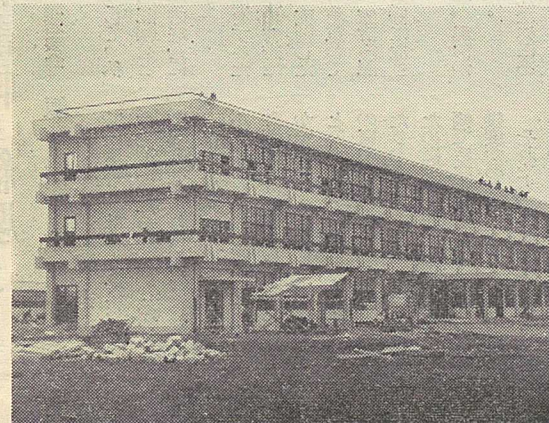
⑦県道銚田小川線簡易舗装工事
大字井沢、(上山)地内 延長 200㍎
工費 160万円
施工 県直営
昭和39年3月完成



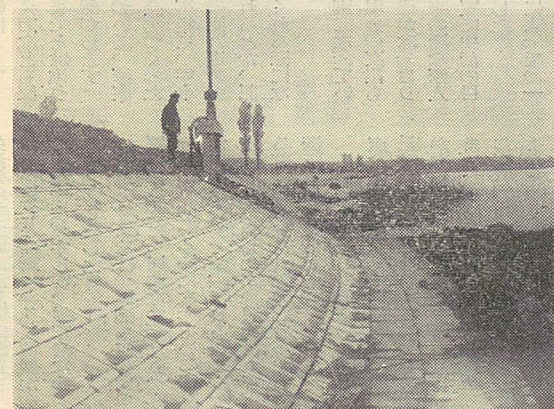
⑧県道石岡潮来事改良工事
大字浜、八木蔭地内 延長 483㍎
工費 900万円
施工 宇野建設工業株式会社
昭和39年3月完成



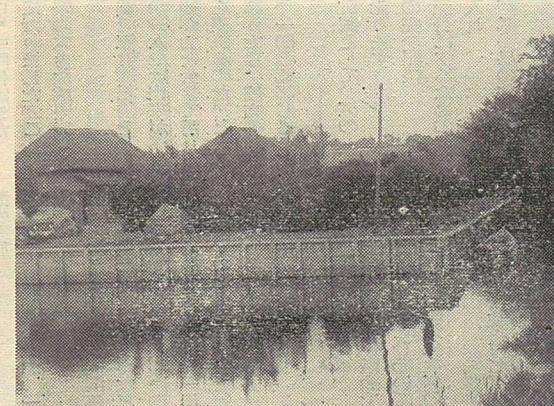
建設のすがた



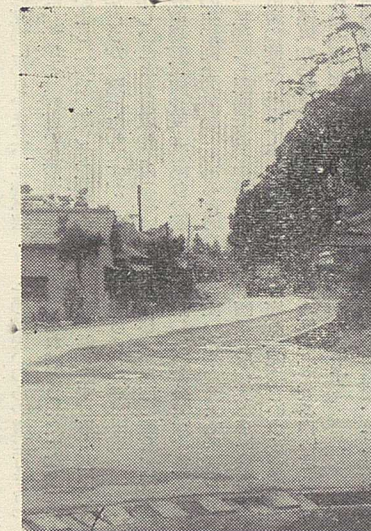
③県立玉造工業高等学校建築第2期工事
大字中山地内 2000平方㍎
工費 4750万円
施工 宇野建設工業株式会社
昭和39年3月完成



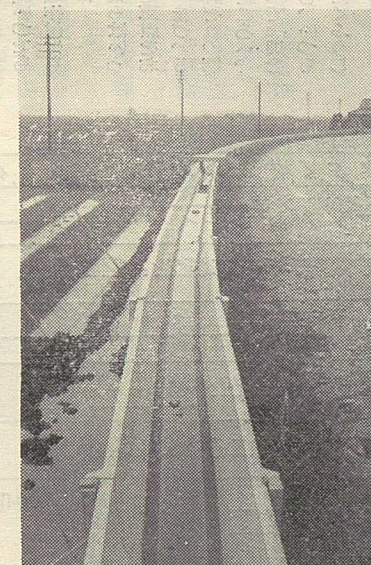
④県営霞が浦湖岸堤防工事
大字井上地内 延長 530㍎
工費 1100万円
施工 鈴木建設株式会社
昭和39年2月完成



⑤荒宿漁港防災工事
大字荒宿地内 護岸 50㍎
工費 70万円
施工 鹿行建設工業株式会社
昭和39年3月25日完成



①県道石岡潮来線舗装工事
大字井上地内 延長 1070㍎
工費 1285万円
施工 新光道路株式会社
昭和39年2月10日完成



②玉川土地改良区用水路工事
大字西蓮寺、井上、藤井地内
延長 1,300㍎
工費 700万円
施工 寺内工務店
昭和39年3月31日完成

39年度総会を開催

う
○商品の陳列は、道路にはみ出さ
ないよう(にしま)しょう
○押し売り、物もらいの予防
ないで、ことわり(にしま)しょう
○行商人から物を買うときは、よ
くたしかめて、だまされ(にしま)よう
に(にしま)しょう

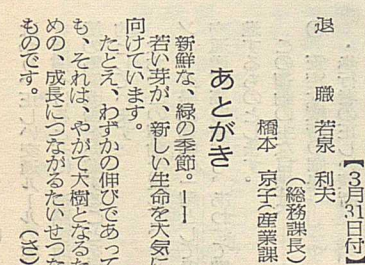
(玉置部長派出所)

人事異動

總務課	野島 清司(教委)
税務課	渡辺 一江 新採
	鈴木 民弥
	伊藤 文子
産業課	小沢 敏男(総務課)

地区一致の協力で完成

町村会山中 若泉亭 新採
【3月31日付】



あとがき
新鮮な、緑の季節。――

若い妻が、新しい生命を大気に
回けています。

たとえ、わずかの伸びであつても、それは、やがて大樹となるための、成長につながるたいせつなものです。

(五)

5月1日付

總務課	野島 清司(教委)
税務課	渡辺 一江 新採
	鈴木 民弥
	伊藤 文子
産業課	小沢 敏男(総務課)

退	職	若景	利天
町民室	金堀ミヨ子	總務課	新探
栗友	敬治	新探	
真家	幸江	(町民室)	
保險衛生課	建設課		
建設課	大曾根	豊一	杉本 安美 茂木 要一

【3月31日付】

新鮮な緑の季節。――
若い芽が、新しい生命を大気中
向けています。
たとえ、わずかの伸びであつて
も、それは、やがて大樹となるた
めの、成長につながるたいせつな
ものです。
(XIX)

印刷所 新いはらき印刷局